

[011] 言語文化論究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/5541>

出版情報：言語文化論究. 11, 2000-03-01. 九州大学言語文化部
バージョン：
権利関係：

個人研究業績一覧

(1998年11月～1999年10月)

〈言語科学系〉

言語科学部門

恒川 元行

—『アクセス独和辞典』三修社, 1818pp., 1999年
3月。(辞書・共著)

—「検索事例に基づく言語情報のコーパスの検証」
『言語文化論究』(言語情報特集号), pp. 67-76,
九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

江口 巧

—「“Verb-Particle” 構文の派生について：機能主
義的観点から」『言語科学』第34号, pp. 35-50,
九州大学言語文化部言語研究会, 1999年2月。
(論文・単著)

—「前置詞目的語の代名詞化に対する語用論的制
約—“Verb-Preposition[+DIR]” 結合に関して」
『言語文化論究』(言語情報特集号), pp. 1-14,
九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単
著)

田畑 義之

—『アクセス独和辞典』, 三修社, 1818pp., 1999
年3月。(辞書・共著)

—「マルチメディア教室でのドイツ語授業」『ドイ
ツ語コミュニケーション能力と発音能力向上の
ためのメディア教材開発に関する研究』科学研究
費補助金研究成果報告書, pp. 3-16, 1999年
3月。(論文・単著)

—「Video: 'Altes' Medium für den neuen Unter-
richt - Alternative Einsatzmöglichkeiten des
Videos-」平成11年度夏期ドイツ語教育研修会
於：関西ドイツ文化センター, 1999年7月。(口
頭発表・単独)

—「Computereinsatz im Unterricht und zum Selbst-
studium」Asiatische Germanistentagung 於：九

州産業大学, 1999年8月。(口頭発表・単独)

鈴木 右文

—「コンピュータ利用の英語授業の成績上昇効果
について」『英語英文学論叢』第49集, pp. 73-84,
九州大学英語英文学研究会, 1999年2月。(論
文・単著)

—「主題役割繰り上げ」『言語科学』第34号, pp. 21-33,
九州大学言語文化部言語研究会, 1999年2月。
(論文・単著)

—「大学教養教育における映画教育の意義」『言語
文化論究』No. 10, pp. 147-160, 九州大学言語
文化部, 1999年3月。(論文・単著)

—「弱い島からの項と非項の取り出しの差につい
て」1999年度第71回日本英文学会, 於：松山大
学, 1999年5月。(口頭発表・単独)

山村ひろみ

—「imperfecto de cortesia y modestia について」
HISPANICA 42, 日本イスペインヤ学会, pp. 24-35,
1998年12月。(論文・単著)

—「Rojo(1974)の dislocación temporal — 問題点
とその解決にむけて」『言語科学』第34号, 九
州大学言語文化部言語研究会, pp. 77-94, 1999
年2月。(論文・単著)

—「スペイン語の imperfecto と時間的限定性」『言
語文化論究』No. 10, pp. 11-32, 九州大学言語
文化部, 1999年3月。(論文・単著)

—「estar+gerundio の記述と考察」第45回日本イ
スペインヤ学会, 於：京都外国語大学, 1999年10
月。(口頭発表・単独)

鈴木 敦典

—「言語資料としてのインターネット・サーチエ
ンジンの利用 — その問題点と可能性 — 」『言

- 語科学』第34号, pp. 61-75, 九州大学言語文化
部言語研究会, 1999年2月。(論文・単著)
- 「DUDEN のドイツ語新正書法コンヴァータに
ついて」『学情 DDJ 通信』第11号 pp. 41-48,
日本ドイツ語情報処理研究会, 1999年5月。(そ
の他・単著)
- 「コンピュータ・ネットワーク用語」『アポロン
独和辞典』第6版 pp. 1751-1754, 同学社, 1999
年2月。(その他・共著)

歴史言語学部門

田島 松二

- 『わが国における英語学研究文献書誌1900-
1996』南雲堂, 1216pp., 1998年11月。(著書・
編著)
- 「わが国の英語学研究100年」『わが国における
英語学研究文献書誌1900-1996』(田島松二編),
pp. 1-96, 南雲堂, 1998年11月。(論文・単著)
- 「19世紀英語における ‘busy (in/with) doing’
構文」『言語科学』第34号, pp. 15-20, 九州大
学言語文化部言語研究会, 1999年2月。(論文・
共著)
- “The Compound Gerund in Early Modern
English”, *The Emergence of the Modern Language
Sciences: Studies on the transition from historical-
comparative to structural linguistics. In honour of
E. F. K. Koerner*, ed. by Sheila Embleton, John E.
Joseph & Hans-Josef Niederehe (Amsterdam
& Philadelphia: John Benjamins), Vol. II, pp. 265-
77, 1999年9月。(論文・単著)
- 「E. F. K. Koerner (ed.), First Person Singular
III: Autobiographies by North American Scholars
in the Language Sciences (Amsterdam and
Philadelphia: John Benjamins, 1998)」*The Kyu-
shu Review* 第4号, pp. 111-14, 九州大学「九
州レビュー」の会, 1999年10月。(書評・単著)
- 「『わが国における英語学研究文献書誌1900-
1996』(1998年11月、南雲堂刊)を編纂して」『日
本中世英語英文学会会報』No. 29, pp. 2-3,
日本中世英語英文学会, 1999年3月。(その他・

単著)

- 「著作紹介『わが国における英語学研究文献書
誌1900-1996』」『九大広報』第6号, p. 17, 九
州大学広報委員会, 1999年5月。(その他・単著)
- 「英語史研究会発足にあたって」『英語史研究会
会報』第1号, pp. 1-2, 英語史研究会, 1999年
5月。(その他・単著)
- 「『わが国における英語学研究文献書誌1900-
1996』(南雲堂、1998年11月刊)を完成して」*QA
Bulletin* No.40, p. 6, 九英会, 1999年9月。(そ
の他・単著)

田中 俊也

- 『英語学用語辞典』(荒木一雄編), 三省堂, 1999
年1月(辞典・分担執筆)
- “A Non-Brugmannian Approach to the Historical
Development of the Germanic Copula: How is
the Suppletion to be Explained?”『言語文化論
究』No. 10, pp. 77-94, 九州大学言語文化部,
1999年3月(論文・単著)

西山 猛

- 「広東語の同類指示と古代漢語の「其」」『言語
文化論究』(言語情報特集号), pp. 43-52, 九州
大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

応用言語学部門

大津 隆広

- 「日本人学習者の述部類照応の理解に関するコ
ンピューターを用いた一考察」『言語科学』第34
号, pp. 1-14, 九州大学言語文化部言語研究会,
1999年2月。(論文・単著)

松村 瑞子

- 「日本語会話におけるポライトネス — Brown
& Levinson (1987)の妥当性を中心に —」『言
語科学』第34号, pp. 51-60, 九州大学言語文化
部言語研究会, 1999年2月。(論文・単著)

井上奈良彦

- 「日本人学生にとって「議論」とは何か」『言語文化論究』第8号, pp. 33-50, 九州大学言語文化部, 1999年2月。(論文・単著)

高橋 里美

- Reassessing L1 Transfer in Second Language Acquisition Research: New Perspectives. 『言語文化論究』No. 10, pp. 51-75, 九州大学言語文化部, 1999年3月。(論文・単著)
- 「CALL を利用しての英語スピーキングおよびライティング授業: 現状と今後の課題」『北海道大学言語文化部研究報告叢書』第33号, pp. 50-59, 北海道大学言語文化部, 1999年3月。(その他・単著)
- 「教室における中間言語語用能力習得の可能性」, 1998年度第9回第二言語習得研究会全国大会(中間言語語用論に関するパネルディスカッション), 於: 名古屋外国語大学, 1998年12月。(口頭発表・単独)

志水 俊広

- 「Wh-movement in second language acquisition: hierarchical accessibility to Subjacency principle」1999年度第3回福岡言語学会 於: 西南学院大学, 1999年7月。(口頭発表・単独)
- 「Current linguistic theory and second language acquisition」第12回国際応用言語学会世界大会シンポジウム 於: 早稲田大学, 1999年8月。(口頭発表・共同)
- 書評「ある言語天才の頭脳」『英語教育』第48巻第7号, pp. 93-94, 大修館, 1999年9月。(その他・単著)

〈言語文化系〉

アジア・アフリカ言語文化部門

岩佐 昌暲

- 『現代中国事典』項目執筆, 岩波書店, 1999年5月。(その他, 単著)

板橋 義三

- 「Some Morphological Parallels between Ainu and Austronesian Mother Tongue, Issue IV, Journal of the Association for the Study of Language in Prehistory, pp. 40-95, 1998年12月。(論文・単著)
- 「混成言語と日本語の形成過程」『比較社会文化』第5号, pp. 41-55, 九州大学大学院比較社会文化研究科, 1999年3月。(論文・単著)

欧米言語文化部門

山内 正一

- 「プロト・エコロジストとしてのワーズワス —〈自然の本〉と〈本其自然〉をめぐる」『英語英文学論叢』第49集, pp. 15-35, 九州大学英語英文学研究会, 1999年2月(論文・単著)

棚瀬 明彦

- 「簡易テキスト・データベース: ヘルダーリン「論文集」 — ドイツ語特殊文字を含む文字列の検索例 —」『独仏文学研究』第49号, pp. 17-21, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(論文・単著)

恒吉 法海

- 『生意気盛り』(ジャン・パウル著), 九州大学出版会, 1999年1月。(翻訳, 注, 解題・単著)

高藤 冬武

- 翻訳: バンジャマン・コンスタン『日記』(X)『独仏文学研究』第49号, pp. 73-97, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(翻訳・単著)

藤崎 睦男

- 「“Old Times on the Mississippi” — Pilot Wiley と彼の物語」『英語英文学論叢』第49集, pp. 37-53, 九州大学英語英文学研究会, 1999年2月。

太田 一昭

- 「英国宗教改革と演劇統制(1) ヘンリー八世時代」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp. 15-

29, 九州大学言語文化部, 1999年10月. (論文・単著)

田中 陽子

—「2人のプロヴァンス人 — セザンヌとアンリ・ポスコ: 脱ユマニスム (脱人間中心主義)」『独仏文学研究』第49号, pp. 47-72, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月. (論文・単著)

小谷 耕二

—「『偉大なギャツビー』小考 — 階級とアメリカの夢 —」『言語文化論』第10号, pp. 95-103, 九州大学言語文化部, 1999年3月. (論文・単著)

—“Studies of Southern Literature of America in Japan, 1998”『北九州大学文学部紀要』第58号, pp. 167-194, 北九州大学文学部, 1999年8月. (書誌・共著)

比較言語文化部門

青山 太郎

—「ロシアの性愛論 V. ローザノフ 2.」『言語文化論』No. 10, pp. 133-145 九州大学言語文化部, 1999年3月. (論文・単著)

MICHEL, Wolfgang

— Von Leipzig nach Japan - Der Chirurg und Handelsmann Caspar Schamberger (1623-1706). Iudicium, Muenchen, August 1999. (著書・単著)

—「ヨーロッパに Moxa (もぐさ) を紹介したバタビアの牧師 — ヘルマン・ブショフの生涯と著作について」『日蘭学会会誌 — Bulletin of the Japan-Netherlands Institute』第23巻, 第1号, 1998年10月, pp. 47-63. (論文・単著)

—「Neue Materialien zum medizinischen Personal der VOC-Niederlassung in Japan」『言語文化論』No. 10, pp. 179-194, 九州大学言語文化部, 1999年3月. (論文・単著)

—「古医書に見られる身体図」日本医史学会福岡地方会, 於: 福岡, 1998年10月. (口頭発表・単独)

—「膏藥から人体解剖へ — 蘭学における河口家の功績とその位置づけについて」古河歴史博物館, 於: 古河, 1998年11月. (口頭発表・単独)

—「外国から学ぶ分権型社会」分権型社会をめざす市民フォーラム, 於: 福岡市市民福祉プラザ, 1998年10月. (口頭発表・単独)

—「17世紀の紅毛流医学の形成および特徴について」洋学史学会, 於: 京都, 1998年12月 (口頭発表・単独)

—“Inner Landscapes - Japan's Reception of Western Conceptions of the Body.” Symposium “Medicine in Japan and Germany” organised by the Japan Society for the Promotion of Science and Deutsche Gesellschaft der JSPS-Stipendiaten e.V. April 30 and May 1, 1999. 於: Goettingen. (口頭発表・単独)

—「『阿蘭陀外科指南』の背景について」日本医史学会1999年度大会, 1999年5月. (口頭発表・単独)

— Prostratio und Pickelheringsreigen - Engelbert Kaempfers Erlebnisse im Schloss zu Edo und deren Hintergrund. Asiatische Germanistentagung: Schwellenueberschreitungen. 於: 福岡, 1999年8月. (口頭発表・単独)

高橋 勤

—「自然と人間がキレるとき — 石牟礼文学への一視点」『フォリオ a — ジャパニーズ・ネイチャーライティング特集』, ふくらみ書房, 1999年2月. (解説・単著)

—「ソローの耳」九州アメリカ文学会, 於: 福岡大学, 1999年5月. (口頭発表・単独)

—「ソローにおける身体の論理」日本ソロー学会秋期大会シンポジウム, 於: 西南女学院短期大学, 1999年10月. (口頭発表・単独)

福元 圭太

—「エロスの軌跡(6) — 『考察』から「共和国論」へ: ノヴァーリスとトーマス・マン —」『言語文化論』No. 10, pp. 105-118, 九州大学言

- 語文化部, 1999年3月。(論文・単著)
- 「エロスの軌跡(7) — エロスの共和国: ハンス・ブリューナーを読むトーマス・マン(2) —」『独仏文学研究』第49号, pp.35-45, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(論文・単著)
- 「エロスの共和国 — トーマス・マンの『ドイツ共和国について』」1998年度日本独文学会西日本支部研究発表会 於: 佐賀医科大学, 1998年11月。(口頭発表・単独)
- 「アブナイ美少年の世界」1999年度九州大学公開講座「超学問のすゝめ」於: 九州大学六本松キャンパス, 1999年10月。(口頭発表・単独)
- 『東ドイツ文学小史』(Wolfgang Emmerich 著) 第8章「転換期の文学」 pp.613-667, 鳥影社, 1999年2月。(翻訳・共訳)
- RAWLINGS, Peter
- *American Writers on Shakespeare 1776-1914*. (London: Ashgate, August 1999)
- “‘Earth’s Immeasurable Surprise’: Philip Larkin and the Urban Sublime”, in *The View from Kyoto: Essays on Twentieth-Century Poetry*, edited by Shoichiro Sakurai (Kyoto, Japan: Rinsen Books Co, December 1998), pp.73-88.
- A Review of Valerie L. Gager, *Shakespeare and Dickens: The Dynamics of Influence*, in *The Yearbook of English Studies*, 29 (January 1999), pp.311-312
- ‘Henry James’s Daisy Miller: A Destructive Realization’, *Kyushu American Literature* (Japan), 39 (December 1998), pp.13-24.
- ‘A Kodak Refraction of Henry James’s “The Real Thing”’, *Journal of American Studies*, 32 (December 1998), pp.447-463.
- ‘Life, Death, and Sex in The Portrait of a Lady’, *Studies in English Language and Literature*, Kyushu University (Japan), In Honour of Professor Masaaki Yoshino, 49 (February 1999), pp.55-72.
- ‘Mythologies of Cultural Decline and Aspects of the Newspaper Industry’, *Studies in Languages and Cultures*, Kyushu University (Japan), 10 (March 1999), pp.161-178.
- ‘Isabel Archer: “Ground in the Very Mill of the Conventional”’, *Australasian Victorian Studies Journal*, 4 (December 1998), pp.114-126.
- (D) Reviews & Review Articles (International Journals: Refereed)
- A Review of Jay Monaghan, *Abraham Lincoln Deals with Foreign Affairs: A Diplomat in Carpet Slippers* (1945), with and Introduction by Howard Jones (Lincoln and London: University of Nebraska Press, 1997) and A.K. McClure, *Abraham Lincoln and Men of War-Times: Some Personal Recollections of War and Politics during the Lincoln Administration*, 4th edn (1892), with an Introduction by James A. Rawley (Lincoln and London: University of Nebraska Press, 1996), *Over Here: A European Journal of American Culture*, 18, No. 2 (December 1998), pp.92-94.
- A Review of John J. Loughlin, editor, *Shakespeare and National Culture* (Manchester and New York: Manchester University Press, 1997) and Ann Thompson and Sasha Roberts, editors, *Women Reading Shakespeare, 1660-1900: An Anthology of Criticism* (Manchester and New York: Manchester University Press, 1997), *Modern Language Review*, 94 (January 1999), pp.158-160.
- A Review of Joel Myerson, editor, *Studies in the American Renaissance: 1996* (Charlottesville, Virginia: University Press of Virginia, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (March 1999), pp.100-101.
- A Review of Renee C. Hoogland, *Lesbian Configurations* (New York: Columbia University Press, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (March 1999), pp.139-140.
- A Review of Michael P. Spikes, *Understanding*

- Contemporary American Literary Theory* (Columbia, South Carolina: University of South Carolina Press, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (June 1999), pp.170-171.
- A Review of Peter Messent, *New Readings of the American Novel: Narrative Theory and its Application*, second edition (Edinburgh University Press: Edinburgh, 1998), *American Studies in Britain*, 80 (June 1999), p.35.
- 'Read Between the Lines to Delve Between the Sheets,' a review of Hugh Stevens, *Henry James and Sexuality* (Cambridge: Cambridge University Press, 1998), *Times Higher Education Supplement*, 16 July 1999, p.28.
- A Review of Michael Anesko, editor, *Letters, Fictions, Lives: Henry James and William Dean Howells* (Oxford: Oxford University Press, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (September 1999), pp.352-353 .
- A Review of Alfred Kazin, *God and the American Writer* (New York: Alfred A. Knopf, 1997), *Modern Language Review*, 94 (September 1999), pp.1084-1085.
- A Review of Jonathan Freedman, *The Cambridge Companion to Henry James*, Cambridge Companions to Literature (Cambridge: Cambridge University Press, 1998), *Henry James Review*, 20 (October 1999), pp.300-302.
- (E) Conference Papers
- Kyushu American Literature Society (Annual Conference): 'Henry James and Impersonality', May 1999.
- English Literary Society of Japan Annual Conference (Matsuyama, Japan): 'Reading "The Papers": Henry James and the "New Journalism"', May 1999.
- Institute of English Studies (University of London) Conference: 'Larkin and the 1940's': 'A Separate World: The Novels of Philip Larkin and

Barbara Pym', July 1999.

- The American Literary Society of Japan Annual Conference (Kitakyushu, Japan): 'Henry James and the Unutterable Past', October 1999.

栗山 暢

- 「コップの中の嵐あるいはメディアの中の革命 — ゲーテ『ドイツ亡命者の談話』」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp.77-101, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

言語芸術部門

徳見 道夫

- 「メディアとテキスト — シェイクスピアの『ヘンリー五世』の場合」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp.31-41, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

津村 正樹

- 「『ファウスト』論争の意味するもの」『東ドイツ文学』第4号, pp.32-47, 東ドイツ文学会, 1999年4月。(論文・単著)
- 『東ドイツ文学小史』ヴォルフガング・エメリヒ著 (訳担当 pp.7-83, pp.164-216), 鳥影社, 1999年2月。(共訳著・監訳)

阿部 吉雄

- 「ディエゲーシスからミメーシスへ—— 虚構言語における状況定位表現の歴史の変遷 (1) 具体的作品による理論の検証」『独仏文学研究』第49号, pp.23-34, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(論文・単著)
- 「ディエゲーシスからミネーシスへ—— 虚構言語における状況定位表現の歴史の変遷(2) 17世紀のディエゲーシスのテキスト (グリーンメルスハウゼンの『ジンプリチシムスの冒険』)」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp.53-65, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)